



TITLE:

日本の唄の歌詞に登用された鳥類 一般の唄

AUTHOR(S):

久保田, 信

CITATION:

久保田, 信. 日本の唄の歌詞に登用された鳥類一般の唄. くろしお 2008, 27: 17-19

ISSUE DATE:

2008

URL:

<http://hdl.handle.net/2433/188220>

RIGHT:

© 南紀生物同好会

日本の唄の歌詞に登用された鳥類一般の唄

Shin KUBOTA : Unspecified “birds” treated generally in the lyrics of Japanese songs

久保田 信

日本の唄に登用された曲の中で、純海洋性鳥類（久保田，2005）、沿岸性鳥類（久保田，2006）、タクサが明確に使用された陸生鳥類（久保田，2007）についてこれまで順次リストアップしてきた。しかし、それらの報告の中で総称的に取り扱われた「鳥」、「トリ」、「渡り鳥」、「不死鳥」、「バード」、「bird」などを含めなかった。そこで、今回の報告はそのような442曲をあいうえお順にまとめた。リストでは、曲名だけに鳥類が示されるものの歌詞に入っていない場合、曲名の後に X でそのことを記した。また、同じ曲名だがアーティストが異なる場合は、<>の中にそれぞれのアーティストを示した。

ああわが戦友; I will < MAX >; 愛が止まらない; 哀愁日記; 哀愁列島; 愛告鳥; 会津の小鉄; 愛に泣く小鳥; 愛の泉; 愛は不死鳥; 青い鳥<城みちる>; 青い鳥<ザ・タイガーズ>; 青い鳥< ORIGINAL LOVE >; 青い鳥< BENNE K >; 青い鳥<仲間由紀恵>; 青い鳥<藤井フミヤ>; 青い鳥<ライオン>; 青い鳥< R' OSE >; 青い鳥<渡辺美里>; 蒼い鳥<村井かずさ>; 蒼い鳥<フジファブリック>; X; 青い鳥が逃げた; 青い鳥にいつも不満気; X; 青い鳥逃げても; 青い鳥はいつも不満気; 青空のある限り; 赤いあなた; 赤い砂漠の伝説; 赤い谷間のブルース; 朱い鳥; 赤い鳥; 赤い鳥逃げた; 赤い風車; 赤い夕陽の故郷; 秋のメルヘン; Again <工藤静香>; 朝寒; 朝の鳥; 明日は明日の風が吹く<石原裕次郎>; 明日の讃歌; あの日の白い鳥; アヒルちゃん; X; 甘い鳥; 天城の渡り鳥; 天草の故郷; 雨上がりにもう一度キスをして; 鮎色の部屋;

雨の日; 淡き恋人; 逢わずに愛して; アンパランス;

家をつくるなら; 石狩平野; 磯節<茨城県民謡>; 潮来笠; 1. 2. 3 (old new mix); いつか冷たい雨が; 一杯のコーヒーから; 異邦人; イムジン河<キム・ヨンジャ>; イムジン河<ザ・フォーク・クルセダーズ>; イメージの詩; 岩木川;

ウォンテッド (指名手配); 浮草の宿; 美しき天然; 歌紡ぎの小夜曲; WOMAN; 海の青空の青; 海の流れ鳥; 海の向う; 海の渡り鳥; 永遠の翼; 永遠の夏に抱かれて;

演歌道; 演歌はぐれ鳥; 演歌みたいな人生だけで; 炎情歌;

おいしんぼ. とり天; 俺らいちぬけた; 奥入瀬; Oh! クラウディア; 近江の鯉太郎; おけさ渡り鳥; 教えておくれ; 落ち葉しぐれ; 男笠; 男船<神野美加>; 踊る鳥と金の雨; Overflow; お・も・い・で; 思い出; 想い出の丘; オリーブの首飾り; 俺は渡り鳥; Orange Canvas; おんな日本海; 女のまごころ; おんな渡り鳥; 隠密剣士~江戸の隠密渡り鳥~;

開店休業; 帰って来た渡り鳥; 籠の小鳥; X; 籠の鳥; かごめかごめ; 風見鶏<コブクロ>; 傘の雫; 風が吹いてる; 風の谷のナウシカ; 風舞い; 花鳥風月<ケツメイシ>; 花鳥風月< Metis >; 花鳥風月<一世風靡セピア>; 花・鳥・風・月; 花/鳥/風/月; 悲しいほど貴方が好き; 悲しみの鳥; 哀しみの予感; かならず逢えるさ; 仮面ライダーZ O—愛が止まらない; Caribbean; カリブソ・ベイビー; 彼は友達; 可愛いベイビー; 河は呼んでいる; 神無月にかこまれて;

黄色い黄色い歌; 帰郷; 紀州街道; 季節の中で;
木曾恋い鴉; 木曾路わかれ雨; 木曾ぶし三度
笠; 北海岸線; 北海峡; 北国恋歌; ギター仁義;
傷ついた鳥; 北のつがい鳥; 北の螢; 北へひと
り旅; 北ホテル; ギターを持った渡り鳥; 昨日
今日 明日; 希望の鐘が鳴る朝に; 希笛; 君の
海に; キミノコト; 君は愛しの青い鳥; 境界線
; 今日の日はさようなら; Killing me with
your voice; 銀河鉄道999; 金曜の鳥、三日月
の君;

薬とり; 唇よ、熱く君を語れ; 靴が鳴る; 杵掛時
次郎; 熊野川; 熊野古道<成見定男>;

玄海恋歌; 玄海月夜; けんけん虫; ケンタッキー
のわが家;

恋の船乗り; 恋は発想 Do The Hustle!; 恋人
たちに神話; 恋ひとつ雪景色; 恋岬; 高原の花
嫁さん; 高原の春; 高原列車は行く; 荒野より
; 氷酒; ゴキゲン鳥 crawler is crazy; 故郷
の廃家;ここに幸あり; 魂(こころ); 心のこ
り; ココロの兎; 心の妻よ何を泣く; 孤愁人;
木霊; 言葉; 小鳥; 小鳥公園: X; こたりのう
た; 小鳥の気持ち; 国境の風; 国境の町; この
空を飛べたら;

最後の女神; SALABA 子供の海へ; サレンダー;
さよなら棧橋; サロマ湖の歌;

しあわせになろうよ; しあわせの青い鳥; しあ
わせの星; しあわせ-夢の浮舟; SEASON' S
CALL; 四季の月; 時雨海峡; シナの夜; 島の
別れ唄; 修学旅行; 十代の恋よさようなら; 17
歳は一度だけ; 処女航海; シルビア; 白い鳥に
のって; 白い渚のブルース; 道標ない旅;

彗星; スキー; すすめすすめ; ずる休み;

青春のたまり場; 青春のパラダイス; 青春は雲
の彼方に; 生生流転; 背広姿の渡り鳥; セレナ
ーデ; セントルイス・ブルース; 千の風にな
って; ゼンマイじかけのカブト虫;

ソウルライダー; 蘇州夜曲; そらとぶなかま; 空
へ・・・[ロミオの青い空]; 空を飛ぶ鳥のよ
うに 野を駆ける風のように; それなりに青
い鳥;

たいせつなひと; typewriter; 太平洋の渡り鳥;
抱きしめたい; 立つ鳥跡を濁さず; 他人の関
係; 旅笠道中; 旅に流れて; 旅の化石; 旅の鳥
だよ; 旅人の唄; 旅人よ; 旅的(たびの) 途上;
旅・・・みれん; だらしがないね; dandelion;
小さな鳥; 誓いの花束; TEENAGER;
津軽路; 翼をください; 翼あるもの; 都万 [つ
ま]の秋;

手紙; 手の鳴るほうへ; てんとう虫のサンバ; 天
然色の化石;

東京の青い鳥; 東京はぐれ鳥; 東京発; 峠のわが
家 [アメリカ民謡]; どうせ東京の片隅に; 時
の流れに-鳥になれ; とても大きな月だから;
飛び方を忘れた小さな鳥; 飛べない鳥; 飛べ
ないブルーバード; 鳥< angela >; 鳥<
GRAPEVINE >; 鳥かご<森高千里>; 鳥籠
の中; 鳥が飛ぶ意識(Keep on living in my
song); 鳥になった少年: X; 鳥になった少年
の唄; 鳥になって<スピッツ>; 鳥になって
<多田葵>; 鳥になって<中島みゆき>; 鳥
になれたら; 鳥の詩: X; 鳥の詩<杉田かおる
>; 鳥の詩<L i a>; 鳥の旅; 鳥のように
消えた日; 鳥よ; 鳥ロケット; とんでいったバ
ナナ;

流れ三度笠; 流れ鳥; 流れの旅役者; なつかしの
バージニア; 夏の日思い出; 78; 生足の駝
鳥; 名前のない鳥; なみだ海峡; なみだの港;
涙の渡り鳥; 涙のしずく; 何だろ誰だろ;

二重唱; 日光和楽踊唄<栃木県民謡>; 日本海;
眠りの精;

ノーエ節;

Birdcage; バームクーヘン; Bad Luck on Love
-B lue on Line; 走れ並木を; 葉津紀; 初恋に
気づいて; 花唄; 鼻唄仁義; 花咲く旅路; 華(は
な)のように; 花のように鳥のように; 花の渡
り鳥; 花も嵐も; 花よ鳥よ; 埴生の宿; はばた
いて鳥は消える; はばたけ鳥; はばたけない
鳥たち; 母日和; 春がきた; 春告鳥; 春告げ鳥;
春の唄; 春の海; 春爛漫の花の色; 播磨の渡り
鳥; パレード; パレット;

非鳥; ひとりきり; ひとり道、風の道; Viva la revolution; 火の鳥<欧陽菲菲>; 火の鳥<中島美嘉>; X; 火の鳥<美川憲一>; 火の鳥<真矢みき・森奈みはる>; 火の鳥 ~ FIRE BIRD ~<聖飢魔II>; 火の鳥<naja>; X; 火の鳥<渡辺典子>; X; 火の鳥かりょうびんが; 火の鳥ならば; 火の鳥のように; 火ノ鳥のように; ひばりの渡り鳥だよ;

ぶうらんこ; 袋; 不思議な鳥; 不死鳥; 不死鳥伝説; ふたりのパラダイス; ふたり船; 冬のペンギン; FLY AWAY; FLY HIGH; Flower; フルアヘッド; 古き花園; ふるさと;

弁天小僧;

坊や大きくならないで; 放されて; 放されて ‘04; 僕は青い鳥; 星紀行・キャメルの伝説; 螢<陰陽座>; ほら、また; 惚れて候一北のどこかへー;

マギー若き日の歌を; 祭り唄; まほろば; 迷い鳥;

見えない小鳥; 岬; みちづれ; みちのく渡り鳥; 港; 南風; 未来が私を呼んでいる・・・; みれん海峡;

無口な鳥; ムサシ; 胸さわぎを頼むよ; 群れを離れた鳥たち;

芽ばえ; メリッサ; めりはり鳥; Melodies of Life;

もう子供でも鳥でもないから; モーツァルトの子守唄; Moments; 森へゆきましょう; モルヒネ;

柳ヶ瀬ブルース; 山の音楽家 [ドイツ民謡];

夕陽; 雪の朝; 雪の渡り鳥; 湯の町エレジー; 夢の吹く頃; 夢に消えたジュリア; Yume 日和; 夢見鳥; ゆるやかな虹のように;

酔いどれ女の流れ唄; 酔いどれてく桂銀淑>; 揚子江 (長江); 吉田町の唄; 呼子鳥; X; 夜航く船; 夜と朝の間に; 夜のメロディ; 喜びも悲しみも幾歳月;

Rash feat. coba; ラブコメディ;

リムジン江; 流氷; 凜として;

ルージュ; 流転; 流転のマドロス;

浪曲渡り鳥; ろくでなし;

Y; 忘れられるものならば; 私とワルツを; わたしの青い鳥; 私の青い鳥; 私は小鳥; 渡り鳥; 渡り鳥いつ帰る; 渡り鳥一北から南から; 渡り鳥姉妹<中村みつこ>; 渡り鳥仁義; 渡り鳥とんだ; 渡り鳥はぐれ鳥; ワニと小鳥; ワンダーフォーゲル; ワン・ツウ・ソング;

引用文献

久保田 信. 2005: 神秘のベニクラゲと海洋生物の歌 “不老不死の夢” を歌う. 不老不死研究会, 114頁, 白浜町.

久保田 信. 2006: 日本の唄の歌詞に登用された海岸性鳥類. くろしお, (25), 7-12.

久保田 信. 2007: 日本の唄の歌詞に登用された陸生鳥類. くろしお, (26), 26-37.

京都大学フィールド科学教育研究センター
瀬戸臨海実験所

(〒649-2211 西牟婁郡白浜町459)